

新宮山産ぐるーぷ第2314回

行仙宿の台風対策

◇実施日 8月23日(金) 晴

◇参加者 湯川一郎 1名

台風10号が勢力を増して直撃しそうなことから、台風に備えるため行仙宿に向かうこととした。

現在、モノレール終点から先の登山道の拡幅工事をしていることから、自宅に余っているあぜ楽ガードが使えるので、梶野さんに問い合わせたところ、次回、行仙宿に持ってきてほしいとのことだった。沖崎宅に持ち込むと、うちにも1枚残っているよと言うことで、サイズも同じで計3枚を補給路登山口まで運んだ。

補給路登山口に着き、いつものように水場を確認したところ、先週13日よりさらに水量が減り、このままだと水道水やペットボトルの水に頼らざるを得ないことになりそう。モノレール終点の荷置き場まで登り、テント幕を紐で9箇所くくった。荷置き場は、できあがって初めて台風を迎えることになる。

今日は佐田ノ辻まで登っても風が通らずに暑く、行仙宿山小屋の玄関を開けると、内部の空気はむっとしていた。まずは行者堂・山小屋・管理棟の外まわりを確認し、行者堂・管理棟の窓を点検、最後に山小屋に入り東側窓の雨戸を降ろしたが、四箇所、窓の鍵がかけていなかった。

行仙宿を12時少し前に出て下山する。補給路登山口のモノレール起点でテント幕を紐でくくり、ここで昼食を摂ってから帰宅した。



モノレール終点の荷置き場



東側窓の雨戸

行動タイム

補給路登山口 10:19→11:25 行仙宿 11:52→12:32 補給路登山口